GENIUS LOCI: OOMORI
大森の地霊
vol.27

六郷用水の400年

大森には、人のいとなみが土地の記憶（地霊）として残っています。今回は、完成から400年を迎えた六郷用水の歴史をたどります。　（取材・文＝山田智士）

1948（昭和23）年頃の六郷用水・大田区鵜の木1丁目5番付近
（所蔵＝大田区立郷土博物館）

大田区内に残る水路の跡

環七通りと池上通りが交差する「春日橋」交差点。平和島や大井埠頭を控えて大型トラックの喧騒が絶えない場所だが、陸橋のかたわらにある春日橋交番の前に立って周囲を見渡してみると、池上通りと斜めに交差する細い道に気づく。池上通りの旧道にあたる「平間街道」は、春日神社の前を通って大森郵便局のところで現在の池上通りに合流する道筋だから、春日橋に顔を出す細道とは異なる。

その正体は、かつて大田区の低地（大森・蒲田周辺）に広がる水田を潤した「六郷用水」の跡なのだ。今では「六郷」というと蒲田駅より南側の多摩川に面した地域（南六郷、東六郷、西六郷、仲六郷）を指すことがほとんどだが、当時は現在の大田区の低地一帯が「六郷領」と呼ばれ、用水の名もそこからとられた。

大森から池上にかけての現在の地図でも、春日橋からダイシン百貨店の裏を通ってJR線との交差部分まで、また、大森赤十字病院のそばから呑川の堤方橋付近までの流路跡が道路になっているのをたどることができる。用水の分流点などの主だった場所には「六郷用水物語」と題した案内板を大田区が整備しており、見かけたことのある方も多いだろう。なお、地表には見えないものの、現在も雨水用の下水道などに活用されている区間もあり、六郷用水の持つ四〇〇年の歴史は、現代生活と隣り合わせでもあるのだ。

城南の米蔵を支えて

六郷用水の全盛期である江戸・明治期において、大森・蒲田一帯は〈城南の米蔵〉と評されるほどの米作地帯だった。しかし、それまでは水が乏しく、呑川や内川などの自然河川だけでは農業に十分な水量の確保は難しかったという。そんな状況を知った徳川家康は、江戸入府後の一五九七（慶長2）年、多摩川下流域両岸（六郷領・稲毛領・川崎領）の水田化を目指し、農業用水の工事を命じた。工事監督は駿河国（現在の静岡県東部）で土木・治水工事を代々手がけていた一族出身の小泉次大夫（にいずみじだゆう）である。左岸で「六郷用水」、右岸（現在の川崎市）で「二ケ領（りょう）用水」の開削が始まり、双方ともに14年の歳月をかけて、一六一一年（慶長16）に完成を見る。

六郷用水の取水口は現在の狛江市付近の多摩川に設けられ、武蔵野台地の国分寺崖線に沿い、六郷領矢口村の分水点（通称「南北引分」）まで約12キロメートルの水路が掘られた。現在の大田区域では、台地を切り通しで抜ける必要のあった下沼部村、嶺村、鵜ノ木村にかけてが特に難工事であったという。矢口村からは池上・大森方面へ流れる「北堀」、蒲田・羽田方面へ流れる「南堀」に分かれ、毛細血管のようなさらに細かな支流によって付近の水田が潤される仕組みとなっていた。

用水が教えてくれること

以来、改良を受けながら暮らしを支えてきた用水も、大正から昭和初期にかけて市街地化が進むにつれ、姿を変えていった。生活排水が流れ込んで〈下水〉化が進むと、用水沿いにあった洗い場は姿を消した。戦後、特に高度成長期に入ると、多くの区間が埋め立てられて道路などに転用され、昔日の面影は消えた。

しかし、一九八〇年代、用水の新たな歴史の幕が開く。大田区が田園調布本町から西嶺町にかけての水路を遊歩道と一体化して復元し、湧水を活用した水辺空間が整備されることになった。この事業は一九八八（昭和63）年に建設省（当時）の「手づくり郷土賞（ふるさと）」を受賞し、それをきっかけに六郷用水の流れる環境を再評価する気運が高まった。用水が小学生の郷土研究の格好の題材となるなど、用水がまちの個性として認識される機会が格段に増えていった。

▲六郷用水完成400年シンポジウムの様子

今年2月13日には、六郷用水の会と嶺町地区町会連合会の主催による「六郷用水完成四〇〇年シンポジウム」が嶺町特別出張所で開かれた。六郷用水の会は、大田区民大学「水先案内人養成講座・六郷用水に学ぶ」の修了生有志が設立したばかりの気鋭のグループで、広く六郷用水のPRに取り組んでいる。小学生から年輩者まで六郷用水への想いを語る姿はそれぞれに印象的で、用水の存在を通してまちの歴史に触れる充実感に満ちあふれていた。■

【参考文献】
・「六郷用水ミニノート」大田区立郷土博物館・2006
・六郷用水の会ウェブサイト http://web.me.com/miasan/65/Welcome.html
・国土交通省関東地方整備局京浜河川事務所ウェブサイト http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/
*大田区立郷土博物館友の会「水路の会」「六郷用水と市街地形成―復元水路図づくりから」
『大田区立郷土博物館紀要』13号・2003

2面のご案内

★ひとのいとなみ
現地で感じることのできる地霊（ゲニウス＝ロキ）。大森というまちをかたちづくってきた、ひとのいとなみに迫ります。あわせて、読者の目線からの「口コミの紙面化」もめざします。

NO.26 2011年1月 幻の鉱泉街～大森の黒湯温泉 ［森ヶ崎鉱泉と黒湯］
NO.25 2010年10月 江戸東京野菜と馬込 ［馬込ブランド野菜］
NO.24 2010年7月 別れ/出会い ［鈴ヶ森と沮橋の関係］
NO.23 2010年4月 山王小学校物語 ［山王小学校開校85周年のあゆみ］

バックナンバーはウェブで！ www.oomori-cafe.com

大好評 ユフネ先生の 大森まちカフェ☆占い ～12星座別～

3ヶ月 2011年4月～6月

★ユフネ先生★
大田区在住。占星学・タロット研究家。仕事運や適正など、鑑定受付中！
大田区にて占い講座も随時開催 http://uranai4.ocnk.net/（ユフネ で検索）

おひつじ座
4月★知性が冴える母性が鍵　5月★やる気がみなぎる　周囲への心くばりを　6月★探求心が強まる月　単独行動がラッキー

おうし座
4月★目的の見直しを　無駄をカット　5月★勢いがある月　一歩踏み込んで吉　6月★こだわりよりも効率重視　視野を広く

ふたご座
4月★気持ちに正直に　素直が◎　5月★執着心が強まる月　必要かの見極めを　6月★野望が生まれる　落としどころを定めて吉

かに座
4月★出会い運　求めたものが手に入る　5月★ストレスがたまりやすい　睡眠が大事　6月★不動産運あり　はやめのリサーチ

しし座
4月★家族団らんが吉　帰省も◎　5月★働きかけた分だけ反応が得られる月　6月★自分の良さを見直して　評価は気にせず

おとめ座
4月★細かく計画を立てて　目標達成　5月★幸運期の到来　タイミングをつかめ　6月★技術が身に付く月　仕事能力UP

てんびん座
4月★仕事がはかどる　プロ意識をもって◎　5月★方向性が明確になる　強い意志を発揮　6月★一段落つけそう　体力回復の休息を

さそり座
4月★切替えポイント　発想の転換が◎　5月★金運UP　社会的に認められるチャンスあり　6月★常識にとらわれやすい月　気持ちに正直に

いて座
4月★両立が鍵　適度なバランスを心がけて　5月★サポート役をかって　誠実な態度が◎　6月★良い情報をつかめそう　言葉遣いに注意

やぎ座
4月★踏ん張りどころ　底力が出せるはず　5月★やる気次第　願いを叶えるチャンス　6月★物質的にめぐまれる　貰い運あり

みずがめ座
4月★上に立つチャンス　カリスマ性が光る　5月★夢中になれるものに出会える暗示　6月★リーダー役を買ってでて　勢いある月

うお座
4月★夢が膨らむ月　妄想には注意　5月★生みだす力が強まる　分を守れば吉　6月★運気の低迷を感じたときほどチャンス

まちあるき小ネタ

27 まぶたが重い

◆まぶたが腫れて、ずいぶん眠そうねぇ
◇花粉症だぶー

投稿：中央 O.U.さん

小ネタの場所はウェブ［www.oomori-cafe.com］でこっそり公開。
まちあるきが楽しくなるおもしろ投稿募集中！

大森・暮らしの歳時記⑪ ―― 継承

2008年4月6日にオープンした「大森海苔のふるさと館」。地場産業の道具や資料、製造技法を保存するとともに、子どもたちに「ふるさと」と呼べる環境や文化を残していけるようにと生まれました。元海苔生産者の協力のもとに「海苔つけ」などの体験教室や、浜辺の自然環境を学ぶプログラムが数多く実施されています。

寛文九年創業
海苔の松屋
大田区大森東1-6-3
TEL 03-3762-0656
営 10:00～19:30
休 不定期

自家製洋菓子
マシュマロ モンスター

ケーキも焼き菓子もすべて自家製！
オーダーメイドのデコレーションケーキ
アレルギー対応のお菓子もご相談ください

マシュモンは東北地方と大森まちづくりカフェを応援しています
大田区大森西3－7－26
TEL/FAX 03（3298）7654
10:00～20:00 月曜休
www.mashmon.com

20周年
おかげさまで20歳
感謝セール開催
4/12～4/16

珈琲豆と器の店 大和屋
Anniversary 20th 2011.4.12
〒 大田区大森西4-12-9 東邦医大通り「大森西4丁目」バス停そば
TEL&FAX 03-3298-8988 営 10:00～19:00 休 日月祝